



女性交流室(下連雀3-30-12中央通りタウンプラザ4階)

今号の紙面から

- 2 2月17日(月)~3月17日(月) 市民税・都民税の申告受付
- 3 15年度版リサイクルカレンダー
- 4 15年度三鷹駅南口駐輪場申込受付開始
- 5 東京都の用途地域の見直しに対する三鷹市の基本方針(素案)
- 6・7 国立天文台で親子星空学級
- 8 15年度幼稚園児追加募集
- 9 募集 仲間づくり
- 10 市民健康講座「歯周病」
- 11 コラム「今、学校で」

三鷹市広報番組
みる・みる・三鷹

武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30

●第159回(2月2日~2月15日放送)
市立小・中学校全校で整備が完了した学校図書館の紹介/新川丸池公園の整備活動が総務大臣表彰/三鷹駅南口指定駐輪場利用登録の受付

三鷹市市政情報番組
おはよう!三鷹市です
FMむさしの78.2MHz
月~金曜日10:20~25放送



1月29日、第二小学校で行われた学校図書館オープニング記念セレモニー

学校図書館の全小・中学校整備完了を記念して、学校図書館整備プロジェクトの経緯や各校のさまざまな取り組みを紹介し、併せてこれからの学校図書館を考へる講演会を開催します。

ぜひ参加ください。

▽2月7日(金)午後1時30分~4時 高山小学校(牟礼4-6-12)で。

◇学校図書館見学(三木露風コーナーな

学校図書館整備完了記念・実践発表会

学校に吹け新しい風 新学校図書館の創造

2月7日(金)高山小学校で

学校図書館の司書は、子どもと本、教師と本をつなぐ重要なパイプ役です。学校職員の一人として、図書を選定・貸出し・整理のほか、児童・生徒の読書や学習活動へのアドバイス、学習情報の収集・提供、教師と連携した授業のサポートなどを行っています。

学校図書館の整備が完了し、各校に順次整備が広がりましたが、今年度の二小・六小・七小・五中・七中の5校で、小学校15校・中学校7校のすべてに学校図書館が完成したことになります。新しい学校図書館は、読書離れが進む児童・生徒が読書に親しむための「読書センター」であると同時に、子どもたちが自ら課題に取り組み、学び続ける意欲や能力を育てる「学習情報センター」としての機能をもつ施設として整備されたものです。

広々とした快適な空間に豊富な蔵書(全校で約22万冊)、インターネットや蔵書検索システムを完備し、最大の特長として、資格を持った専任の図書司書が配置されています。

学校図書館の司書は、子どもと本、教師と本をつなぐ重要なパイプ役です。学校職員の一人として、図書を選定・貸出し・整理のほか、児童・生徒の読書や学習活動へのアドバイス、学習情報の収集・提供、教師と連携した授業のサポートなどを行っています。

昨年4月からの新しい学習指導要領のもとで、「総合的な学習の時間」など、子どもたちが自分で課題を見つけ、学ぶ力をはぐくむための学習が重視されるようになったことから、学校図書館は、さらに大きな役割を担うことが期待されています。

学校図書館

すべての市立小・中学校で整備完了

このほど、市立の全小・中学校で「学校図書館」の整備が完了しました。市では、平成7年度に事業に着手し、各校に順次整備を広げてきましたが、今年度の二小・六小・七小・五中・七中の5校で、小学校15校・中学校7校のすべてに学校図書館が完成したことになります。新しい学校図書館は、読書離れが進む児童・生徒が読書に親しむための「読書センター」であると同時に、子どもたちが自ら課題に取り組み、学び続ける意欲や能力を育てる「学習情報センター」としての機能をもつ施設として整備されたものです。

広々とした快適な空間に豊富な蔵書(全校で約22万冊)、インターネットや蔵書検索システムを完備し、最大の特長として、資格を持った専任の図書司書が配置されています。

学校図書館の司書は、子どもと本、教師と本をつなぐ重要なパイプ役です。学校職員の一人として、図書を選定・貸出し・整理のほか、児童・生徒の読書や学習活動へのアドバイス、学習情報の収集・提供、教師と連携した授業のサポートなどを行っています。



第五中学校の学校図書館(1月28日オープン)

本日、午前9時20分号砲!

第11回三鷹市民駅伝大会

—コースの一部を変更しました—
交通規制が行われます。みなさまのご協力を!

主催/三鷹市・三鷹市教育委員会・三鷹市体育協会 主管/三鷹市民駅伝大会実行委員会
お問い合わせ先/体育協会事務局 電話(43)2500/スポーツ振興課 電話(45)1151内線3325・3326

選手は原則として道路の左側を走ります。駅伝コース付近では、自転車や車両の運行に十分ご注意ください。なお、コース上には整理員が配置されます。
⇒スポーツ振興課 ☎内線3325・体育協会 ☎43-2500

新福祉総合計画(仮称)素案について

1月19日発行の広報みたく「福祉計画特集号」でもお知らせしていますが、市では2月10日(月)まで、郵便・ファクス・Eメールなどでみなさんのご意見を募集しています。

◆新福祉総合計画(仮称)素案について
〒181-8505 三鷹市役所地域福祉課・計画担当(市役所2階②番窓口)
FAX 48-1794・Eメール chiki@city.mitaka.tokyo.jp

◆第一期介護保険事業計画素案について
〒181-8505 三鷹市役所高齢者支援室・事業計画担当(市役所1階①番窓口)
FAX 48-2013・Eメール koreisai@city.mitaka.tokyo.jp

↓高齢者支援室 ☎内線2684

北野ハピネスセンター開設20周年記念講演

「三鷹市における発達障害児の支援」

— 20年の変遷、そして今後のあり方 —

昭和58年2月17日に在宅心身障害児・者の療育訓練施設として開設された北野ハピネスセンターは2月で20周年を迎えます。障害者福祉の制度が大変革を遂げる中で、今後の当センターの役割について市民のみなさんと考える講演会を開催します。

◆日時 2月7日(金)午後2時~4時
◆会場 北野ハピネスセンター(北野1-9-29)
◆内容
◇講演「三鷹市における発達障害児の支援」
松田博雄さん(杏林大学小児科教授)

20年前に比べ、出生数は4分の3に減少しているにもかかわらず、北野ハピネスセンターで外来訓練を受ける幼児の数は2.5倍にまで増加しています。その主訴の大多数は「ことばの遅れ」です。障害かどうかよりも、今、目の前にいる子どもに何をすればいいかを、子どもの未来のためにアドバイスしてきた同センターの活動について、長年、小児神経相談医としてかかわってこられた立場からお話していただきます。

◇療育に関するアンケート結果の報告
▶2月5日(木)までに同センター ☎48-6331・FAX43-0304へ申し込む。